

MY HOME KOSHI

ほっとライン



志合わせて 支えあう ふれあいの家

MY HOME KOSHI!



表紙と本ページを飾るのは、オモイカタルバ、キッズクラブ、デイサービス、個人ボランティアの方、ボランティア連絡協議会、ももぐみ、れんがの家、男の井戸端サロン、民生委員、珈琲講座、くすのきクラブの皆さん。撮影にご協力いただいた方全員です！（順不同）



interview

すべてのライフステージに必要な福祉と情報を

～広報誌リニューアルへの思い～

合志市社会福祉協議会事務局長 齋藤 正治



合志市社協広報誌「ほっとライン」は、6月号からリニューアルを行いました。なぜリニューアルするの？ただカラーになっただけ？リニューアルへの「思い」、そしてその先にある「伝えたいこと」を、今年4月から就任した齋藤 正治事務局長に聞きました。

その活用が苦手でした。しかし、幅広い世代に、それぞれのライフステージに応じて必要な情報を発信するために、今回広報のリニューアルやホームページのスマートフォンの導入などを導入します。情報過多な社会の中でしっかりと受け止めてもらえるよう、できるだけシンプルに、興味を持ってもらえる内容を伝えてきたらと思います。福祉に関心を持っていただき、地域における支え合いの大切さが伝わるように、見る側の視点に立った誌面づくりに努めていきたいと思っています。

「こんな活動があるのか」「ちょっと手伝ってみようかな」「地域の課題は地域のみならず取り組み、一緒に解決していこう」と思ってもらえたら嬉しいですね。あ、社協で働いてみたいという人も増えるのもっと嬉しいですね(笑)

広報誌を通じて、どんなことを伝えていきたいですか？

社協には「連絡調整機能」というものがあります。地域では、いろいろな機関や団体が活発に活動されています。その活動がより効果的に発展できるように、同じテーマにつき、地域に必要な支援を確かめ合い、連携していく。社会福祉協議会の名前にある「協議」は、まさにその役割を表しています。「合志市ですと暮らしていきたい」という思いを実現するために、社協だけで、あるいは一つの事業所だけでは困難です。「制度の狭間」や今あるサービスで対応できない困りごとは、社協自らを取り組みを進めていき、住み慣れた地域で最後まで暮らせるよう、様々な機関や地域の方々と手を取り合って支援できるのが社協の強みです。社協の強みを上手く地域の方に活用していただけるよう、広報を通じて伝えることが出来たらと思います。

今回、リニューアルをしようと思ったきっかけは何ですか？

社会福祉協議会（社協）の活動が、もっと市民の方に伝わってほしいと感じていました。出産・子育て・介護、生きている間に何らかの福祉サービスを利用する機会もあると思います。いま元気な人でも、何かのきっかけで困りごとを持ち福祉サービスを利用したり、あるいはボランティア活動や地域活動へ参加したりする人もいらっしゃるでしょう。日常の暮らしの中に案外社協が関わっている場面が多くあります。ところが、普段の活動が暮らしの中に溶け込んでいると、私たちの存在を意識することはありません。

社協の活動は「縁の下の力持ち」。この合志市で生活していく中で社協を必要とされる場面が、皆様にもあるかもしれません。その時、私たちがお手伝いできることを思い出していただけのように、情報を発信していくことがとても重要であると考えました。

昨今、インターネットやSNSなど、新しい情報発信ツールが登場してきましたが、これまで社協は



「ほっとライン」社協担当スタッフ：左から北村主事、林班長、井手次長

最後に、地域の方へメッセージをお願いします。

何か困りごとがありましたら、社協に限らず、民生委員さんやボランティアさん、老人クラブの方たちなどを通してぜひ相談していただきたいと思います。一緒に解決していくための手がかりも、広報誌を通じて発信していきます。広報を通じ皆様と地域の課題と解決方法を共有し、みんなが「住んでよかった」と思える合志市を実現できたらと思っています。どうぞこれからの「ほっとライン」にご期待いただき、毎月楽しく目を通していただけたら嬉しく思います。



ありがとうございました

次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。[5/1~15受付分]

香典返し

黒石原／工藤 秀雄様(故父 朗様)
群／國吉 優樹様(故父 良孝様)
榎ノ本／瀬高 由美子様(故母 有馬淑子様)
黒石原／武田 澄子様(故夫 治様)
上須屋／関原 真弓様(故父 良昭様)
黒石団地／井口 哲治様(故父 大和様)
高 木／大賀 恵美子様(故夫 重徳様)

一般寄付

すずかけ台／NPO法人ぼっかぼかすずかけ様
武蔵野台／武蔵野台ぼっかぼか様

寄贈

みずき台／中村 幸子様(観劇入場券)
上須屋／草野 悦子様(手作り布おもちゃ)

※この他に寄付(香典返し)一件ありました

お詫び..ほっとライン6月号 寄贈の掲載に漏れがありました。お詫びして掲載するとともに、改めて御礼申し上げます。

※記載は受付順です



MY HOME KOSHI

合志市の「合」の字を家に見立て、屋根は地域を守る社協の使命を、開かれた窓は誰もが集い語らうオープンなまちの姿を表しました。

もっと読みやすく!もっと楽しく!

広報誌「ほっとライン」リニューアルしました

リニューアルコンセプト「MY HOME KOSHI」を表現した「おうちパネル」。窓から顔を出すと不思議と笑顔が溢れる素敵なパネルです。社協へお越しいただいたみなさん、事業所の子もたち、地域のみなさんにお声掛けて撮影させていただきました。ご協力ありがとうございました!



私たち合志市社協は「市民まるごと地域共生社会」を目指しています。みなさんが互いを認め、一緒に分かち合う「多様性」のある地域であること

○人生のライフサイクルの中で、世代それぞれのステージに合わせた支援があり、世代間が紡ぎ・つながり合うことを、職員の強固なチームワークで、市民のみなさんと実現したいと考えています。

そのためには、私たちの取り組みをもっと知っていただき、みなさんとともに私たちのまち「合志市」の福祉を作り上げていくことが大切だと考えています。

「MY HOME KOSHI」をコンセプトに掲げ、社会福祉協議会がオープンで開かれた場所として、市民誰もが集い、自由に意見を交わすことが出来る場所となることを目指し、「読みやすく、楽しい」誌面をお届けして参ります。

読みやすい誌面!

・情報を整理し、必要な情報をコンパクトにお届けいたします。
・オールカラーで文字の大きさと色合いを工夫し、みなさんにやさしい



さんぽみち!

ちょっと一息、わたしたちのまちの素敵スポットをご紹介します

ほうぎゅうじぞう 放牛地藏

合志市須屋

ふれあい館の南東の角に立っているお地藏様をご存知ですか?両手で宝珠を持ち、後ろの「光背」には「享保十五(年)」「他力放牛」「七十五」の文字が刻まれています。

このお地藏様は江戸時代の僧・放牛(ほうぎゅう)が作ったもの。放牛はその生涯で107体もの地藏を作り、肥後国(熊本県)の各所にそれを置きました。地藏を作った理由は諸説ありますが、父親が兄弟げんかを止めようとして投げた火吹竹が武士の額に当たってしまい、無礼討ちとして斬り殺されてしまったために、仏門に入り父親を弔うために作った、と言われています。

長い間風雨にさらされたためにお地藏様の表情は薄くなっていますが、よく見るととても優しいお顔をしています。ふれあい館にやってくる子どもたちをはじめ、道行く人の幸せを静かに見守っているのかもしれないね。



QRコードの使い方

「みみよりひろば」(今号P6~7)の各記事の「QRコード」(右下の四角い模様)をスマートフォンで読み取ると合志市社協のホームページでさらに詳しい情報を見ることが出来ます。

iPhone

「カメラ」を起動してQRコードにかざしてください。

Android

QRコードアプリをインストール→アプリを起動→QRコードにカメラをかざしてください。



アイコンの見方

お知らせの内容を「対象」と「内容」に分け、色と絵で内容が分かるようになりました。



紙面作りを心がけます。
・ホームページとの連携を強化し、最新の情報をいつでも得られるようになります。

楽しい情報を!

・特集記事では、合志市の福祉の取り組みについて、分かりやすく伝えていきます。
・写真をふんだんに使い、地域の支え合いの取り組みをいきいきと伝えていきます。



社協前での撮影風景。撮る方撮られる方、たまたま通りかかった方も、みんな笑顔!

最新情報は、
社協ホームページで
チェック！



にこにこツインズ ふたごちゃんのつどい

双子や多胎児をもつ親と子どものつどいを奇数月に開催しています。仲間と集い、情報交換やおしゃべりをゆっくりと楽しみませんか？多胎児サポーターさんもいるので、安心してご参加ください。

- 🕒 7/8(月) 10:30~12:00
- 👥 双子、多胎児をもつ親と子ども (妊娠中の方、プレママパパ、保護者のみもOK)
- 📍 ふれあい館
- 💰 無料
- 📞 こども支援センター ☎242-7008



7月れんがカフェ&ギャラリー かせするモンさんランチ会

地域の皆さんの交流の場として開催します。地域活動支援センターで制作したアクセサリー等のギャラリー展示と男の出前キッチン「かせするモン」さんの愛情たっぷりの食事を用意しています。

- 🕒 7/16(火) 11:30~13:00
- 👥 障がいをお持ちの方
- 📍 れんがの家(集合場所)
- 💰 300円(食費込)
- ※ 要申込(7/9(火)まで) 定員10名 (定員になり次第締切)
- 📞 れんがの家 ☎242-2271

今回は二胡の演奏や中国茶のおもてなし! ありがとうカフェ

認知症の方と家族だけではなく、地域の住民、介護や医療の専門職など誰もが参加できる場所として、お茶を飲みながら話をし、相談をしながら交流を深められます。どなたでもお気軽にご参加ください！

- 🕒 7/19(金) 13:30~15:00
- 📍 ふれあい館
- 💰 100円(フリードリンク)
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



地域ぐるみで支え合おう ぽっかぽかサポーター+ 認知症サポーター 養成講座

地域ぐるみで支え合う「安心生活(ぽっかぽか)サポート」。認知症について正しい理解をして頂き、認知症の方やその家族を温かく見守り応援する「認知症サポーター」。これを機会に地域を見守る「サポーター」になりませんか？

- 🕒 7/25(木) 13:30~16:00
- 📍 ふれあい館
- 💰 無料
- ※ 定員30名程度
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



知らんと損!! 使いこなして、楽しさ倍増 スマートフォン使い方講座

スマートフォンに変更したけど、使い方がわからない! 電話をかけるだけ! LINEを使うのが精一杯の人! 高専の先生や学生の皆さんより、基本操作からカメラの使い方まで、役立つ操作方を教えていただきます。

- 🕒 8/4(日) 10:00~13:00
- 👥 65歳以上の合志市民(スマートフォンをお持ちの方)
- 📍 熊本高等専門学校熊本キャンパス(合志市須屋2659-2)
- 💰 500円(弁当代含む)
- ※ 要申込・7/22(月)まで 応募多数の際は抽選
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007

参加することが地域へ向けた第一歩! 生活・介護支援サポーター 養成講座

地域における支援者(サポーター)として知識と技術を習得するための講座です。すべて受講いただいた方は、「元気応援サポーター」としても認定され、希望すれば就労も可能です。楽しく福祉や介護を学んでみませんか？

- 🕒 講座:8/27(火)・9/3(火)・9/24(火)・10/1(火) 実習:9月中 13:30~16:30 ※講座により変更あり
- 📍 ふれあい館
- 💰 無料
- ※ 定員30名 先着順
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



対象 親子 高齢者 障がい者 一般の方 子ども

対象 相談 会議 イベント 募集 ボランティア

みんなでまちづくり うたげ この街を良くする歌芽

昔ながらのレコードを聴きながら、皆さんで楽しく、自分の想いや、未来について語り合う機会を作ります。楽しい食事を介して地域について語り合ってみませんか？

- 🕒 8/31(土) 18:30~20:30
- 👥 おおむね50~60代の方 20名程度
- 📍 スリースマイル秋桜(合志市須屋250-1)
- 💰 おひとり2,000円(食事代・保険料込) ※ビール1杯付
- 📞 地域福祉課地域福祉班 ☎242-7007

お気軽におたずねください ふら~っとホーム太陽

地域の身近な相談場所として、日常生活のお困りごと、ご相談にボランティアが対応いたします。また、月に1回は行政書士による相談対応もいたします。お気軽にご相談ください。

- 🕒 専門相談日:7/3(水) 通常相談日:その他水曜(7/10、7/17、7/24) 各日10:00~12:00
- 📍 ふら~っとホーム太陽(南ヶ丘ひかり内)
- 💰 無料
- ※ 7/3(水)のみ要申込
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



誰かに聞いてほしい悩み抱えていませんか? 合志地区専門相談

・障がいの特性と、関わり方について
・学校や病院など関係機関とうまく連携したい
・子どもの学校の選び方
など、お話だけでもお伺いします。お気軽におたずねください。

- 🕒 7/18(木) 10:00~12:00
- 📍 合志市総合センター ヴィーブル相談室
- 💰 無料
- ※ 要申込 定員4組
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007

福祉の仕事、はじめませんか? 合志市介護職員初任者研修

資格を取得し支援を必要としている方々のために働きませんか? 専門講師が丁寧に指導します。福祉サービスの実験を体験する現場実習も予定しています。詳しくはホームページ、お電話でおたずねください。

- 🕒 9/2(月)~12/19(木) 計135時間 (月)~(金)の18:00~21:00 ※実習日は8:30~17:30
- 👥 福祉に関心があり、介護職員として従業することを希望する方
- 📍 ふれあい館 他
- 💰 50,000円(合志市在住の方、テキスト代他込)
- ※ 要申込・7/31(水)まで
- 📞 社会福祉協議会 ☎242-2271



社会福祉協議会では各種相談窓口を開設しています。

法律・行政・心配ごと相談

「法律」「行政」「心配ごと」について、市民の皆様様の様々な問題や悩みごとに、弁護士など専門の相談員が対応いたします。困りごとを一人で抱え込まず、まずはお気軽にご相談ください。

相談日・場所	担当相談員
7/2(火) 📍 ふれあい館	○ 弁護士 ○ 民生児童委員
7/10(水) 📍 みどり館	○ 弁護士 ○ 行政相談委員 ○ 民生児童委員
7/19(金) 📍 御代志市民センター	○ 弁護士 ○ 行政相談委員 ○ 民生児童委員

- 🕒 相談時間(各会場共通) 10:00~12:00 / 13:00~15:00 受付時間(各会場共通) 9:30~11:30 / 13:00~14:30 ※午後の方が待ち時間が短いと思われます。
- 💰 無料
- ※ 当日受付
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



※対象・定員等条件がある場合があります。くわしくはQRコードからホームページ、またはお電話でご確認ください

ほっとアベニュー



れんがの家 感謝祭

令和元年5月18日(土)、合志市須屋の障がい者支援センター「れんがの家」において、「れんが感謝祭」を行いました。地域に密着した障がい児・者の通所施設として地域の中でスタートしてはや8年。「スペースれんが」もあわせて、ますます元気が集まる場となっています。8周年で迎える新時代、私達の元気を地域にもお届けしたいと、精一杯おもてなしをさせていただきました。



ステージ

地元ダンスサークル「Cherry Blossom」や熊本大学医学部アンサンブル部の皆さんによる熱いパフォーマンスに合志市のゆるキャラ・ヴィーブルくんも拍手が止まりません！



ゲーム

雨にも負けず！
熱く、夢中で楽しみました。



食バザー

れんがの家・合志市社協職員が心をこめて作り出した♡雨の中でしたが、人気は意外にも“かき氷”！



はっぴー・8周年!!感謝を込めておもてなし★

抽選会



「当たれ～！」子どもから大人まで、抽選券を握りしめて…当たりをひいてこの笑顔♪



事業所紹介

障がい者支援センター れんがの家

障がいをお持ちの方や子どもたち、そのご家族の方々のご相談(相談支援事業)・療育のご支援(放課後等デイサービス事業・児童発達支援事業・日中一時支援事業)、社会参加や交流の機会の提供(地域活動支援事業や生活介護支援事業)を行っています。「住みなれた地域で、楽しく生き生きと一人一人の個性を大切にしながら安心して暮らしていく」お手伝いができるよう努めています。

📍 合志市須屋2540
📞 れんがの家 ☎096-242-2271



●お知らせ● 8月号より「読者コーナー」復活予定です。どうぞお楽しみに♪

お問い合わせ 社会福祉法人 合志市社会福祉協議会 ☎242-7000(代)

- ふれあい館 ☎242-7000
- みどり館 ☎248-0400
- ヴィーブル ☎248-1100
- このみ坂保育園 ☎247-6630
- 南ヶ丘福祉支援センター 輝き館ひかり ☎288-2240
- 障がい者支援センター れんがの家 ☎242-2271